



花園 ZEN 講座

—傑僧・南天棒!—

2025年2月15日(土) 13:00-16:00



- 参加費 3,000円(資料代として・記念品あり)※ネット事前申込制となります ●定員 先着100名(予定)
- 会場 海清寺(〒662-0918 兵庫県西宮市六湛寺町7-25) ●主催 花園大学(国際禅学研究所)・公益財団法人 禅文化研究所・臨済宗妙心寺派教化センター ●後援 花園大学歴史博物館 [ポスター背景画像提供も]

図版: 隻手図(部分) 鄧州全忠(南天棒) 自画賛・海清寺



花園 ZEN 講座

—傑僧・南天棒!—

2025年2月15日(土) 13:00-16:00



明治・大正という激動の時代を駆け抜けた傑僧・中原鄧州(1839~1925)は、南天の棒を携えて多くの人々を導いたことから「南天棒」の異名で広く知られています。明治35年(1902)から大正14年(1925)に遷化するまでの約20年間にわたり、海清寺(兵庫県西宮市)の住持をつとめています。豪放かつ溫和でユーモラスなその遺墨は、国内外の墨蹟・禅画愛好家を魅了し続けています。

2024年に南天棒の100年遠忌を迎えたことを記念して、南天棒ゆかりの海清寺と圓福寺では施餓鬼法要が催され、花園大学歴史博物館では2か月以上にわたる展覧会が開かれました。

この「花園ZEN講座」は、禅に関する教育・研究・教化を担う花園大学国際禅学研究所・妙心寺派教化センター・禅文化研究所が協働し、多くの方がたに禅に触れていただくものです。今回は、西宮に南天棒の遺風を伝える海清寺において、その足跡に触れて頂ければと念じております。100年遠忌事業に携わった諸氏の講演、海清寺に収蔵された南天棒の墨蹟と禅画に関するギャラリートーク、坐禅体験(希望者の方のみ)などを通して、現代まで伝わる南天棒の禅風をたどります。

※ネット事前申込制となります。(右上の二次元コードよりお申し込みください。)

<タイムスケジュール>

13:00 鼎談「南天棒の禅風と現代のわれわれ」

佐々木丞平(花園大学歴史博物館館長)・政道德門(圓福寺住職)・

志水一行(妙心寺派宗務本所特別研究員)

[司会] 飯島孝良(花園大学国際禅学研究所副所長)

14:00 休憩

14:15 ギャラリートーク

「海清寺に収蔵された南天棒の宝物」

15:15 坐禅・法話(希望者先着40名)

荒川玄梁(海清寺住職)



達磨図(部分)
鄧州全忠(南天棒) 自画賛・海清寺

<当日ご参加いただいた方にプレゼント!>

季刊 禅文化

272号
2024.4

禅に興味をお持ちの方のための教養誌。バックナンバーもご購入が可能です。WEBでのご注文は右下の二次元コードから。年4回(1,4,7,10月の25日)発行/A5変形/平均170頁/禅文化研究所編

定価 1,320円(税込)

年間購読 5,280円(税込・送料サービス)



272号 特集 百年諱記念 傑僧・南天棒!

グラビア 海清寺(兵庫県西宮市)蔵 南天棒の書画

特別対談「南天棒」のメッセージ 肝と人を作れ

/横田南嶺・政道德門

南天棒 その生涯と思想展開/モール・ミシェル

二つの居士禅—南天棒老師と釈宗演老師—/蓮沼直應

明治の瑞巖寺と南天棒/堀野真澄

南天棒の書画—衆生接化の苦行—/福島恒徳

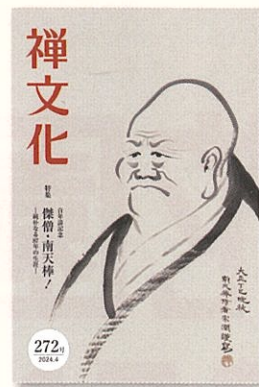
南天棒のことは/衣斐弘行

南天棒と乃木將軍/寶積玄承

南天棒年譜

その他、リレー連載「叢林を語る」(第十二回は正眼禅堂・山川宗玄

老大師)、誌上提唱ほか



会場/ 臨濟宗妙心寺派 **海清寺**

住所/ 〒662-0918 兵庫県西宮市六湛寺町7-25

アクセス/ 阪神西宮駅東出口から徒歩約6分・JR西宮駅南口出口から徒歩約7分

混雑を避けるため、公共交通機関の利用にご協力ください。

一般駐車場はございませんので、お車でお越しの際は、近隣のパーキングをご利用下さい。



●主催 花園大学(国際禅学研究所)・公益財団法人禅文化研究所・臨濟宗妙心寺派教化センター ●後援 花園大学歴史博物館[ポスター背景画像提供も]